

袋井関連人物参考資料目録(2)

～浅羽佐喜太郎、川村驥山関連資料目録～

The Bibliography of Persons related to Fukuroi city ; vol.2

小栗 勝也*

Katsuya OGURI

1. はじめに

柴田静夫先生が2009年1月28日未明、急逝された。あと1ヶ月余で満90歳の誕生日を迎える直前であった。先生の未公刊の原稿が残されていた。この遺稿が遺族の手により、『報恩の碑 — 義侠の医師・浅羽佐喜太郎と潘佩珠』という題名の単行本として刊行されたのは約9ヶ月後の同年10月のことであった。長く教員生活を務めたあと、浅羽町史の編纂等で力を発揮された先生は、袋井・浅羽地域の歴史を最もよく知る郷土史家として誰からも認められていた。筆者も新袋井フォーラム発足(2005年)の折、そのメンバーに加わって頂けるようお願いするために先生のお宅を訪れたことがある。同時のその頃、遺稿のコピーも見ている。

浅羽佐喜太郎は現在の袋井市梅山(旧・浅羽町梅山)に生まれ、帝国大学医科大学を卒業後、現在の小田原市で浅羽医院を開業していた医師である。潘佩珠は、日露戦争での日本の勝利に鼓舞されて、フランス植民地から祖国ベトナムを独立させるべく、日本に学ぶために密航していた活動家で、ベトナム独立運動史における英雄である。佐喜太郎は一時期、この潘と仲間を経済的社会的に陰ながら支援したことがある。このことに恩義を感じた潘佩珠が後に、日本を再び

訪れた際、佐喜太郎の郷里、浅羽梅山の常林寺に石碑を建立した。この碑は日本に現存する、潘佩珠の名が刻まれた唯一の史料であると聞いている。この石碑は長らく人々に知られていなかったが、その存在を初めて世に紹介した研究者が柴田静夫先生であった⁽¹⁾。

今回の目録では、この浅羽佐喜太郎に関する資料と、袋井市で新しく開発された地酒にその名が用いられたこと等から近年の袋井地域で再注目されている書家・川村驥山(袋井市・油山寺生れ)に関する資料を収録した。なお、この目録は、これまで筆者が個人的に集めてきた情報を備忘録程度に記していたものを土台に、改めて調査した情報を加えて一覧にしたものであり、完璧な目録とは言えない。遺漏や誤認等も多々あると思われる。ご利用頂く方には予め御寛恕の程をお願い申し上げる次第である。同時に、本目録に未掲載の資料等をご存知の方、目録情報のミス等にお気づきの方は、是非とも筆者にお知らせ頂ければ幸いである。

(1) 拙稿「(書評と紹介)／柴田静夫『報恩の碑』」(『新袋井フォーラム会報』第18号、2010年1月1日、6～8頁)参照。

・資料は原則として発行の古い順に並べてある。Noは本目録の便宜上の連番。
・『』は刊行物全体の題名を、「」はその中の記事題名やパンフレット等の簡易資料名を、何も無いものは、その他の資料であることを示す。【】は小栗の注記を示す。なお備考欄には【】を付さないで多くの注記をしている。
・所蔵場所は小栗が確認した所のみ記した。他に所蔵する所もあるので、実物を見たい場合は各自で最寄の図書館等を探すことをお勧めします。

2. 浅羽佐喜太郎関連資料 (あさば さきたろう 1867年～1910年 医師、ベトナム独立運動家を支援)

No.	書名又は記事題名	著者等	掲載誌名	出版社／発行元	発行年月日	掲載頁／備考	所蔵場所等
1	『ヴェトナム亡国史他／(東洋文庫73)』	潘佩珠・著、長岡新次郎・川本邦衛・編	—	平凡社	昭和41年8月10日	長岡・川本による「解説」有。浅羽佐喜太郎への言及は未だない。	国立国会図書館【以下、国会図書館】
2	「ベトナム独立運動の亡命者を助けた浅羽佐喜太郎／(郷土史夜話)」	柴田静夫(県文化財巡回調査員)	『警南文化』創刊号(「警南文化」編集部・編)	警南文化協会設立準備会・発行	昭和52年10月	25～27頁	袋井市立浅羽図書館【以下、浅羽図書館】
3	「ベトナム亡命人と浅羽佐喜太郎／困窮を救った熱い『アジアの精神』」	斉藤 玄(日本ベトナム友好協会常任理事)	『朝日新聞』	朝日新聞社	1980年9月26日夕刊	第5面。斉藤氏が柴田静夫氏の案内で浅羽町を訪問、調査した時の記事	国会図書館(縮刷版)
4	『明治・大正・昭和の郷土史 21 静岡県』	田村貞雄・編	—	昌平社	1981年	130～132頁に「亡命ベトナム人が建てた浅羽医師の碑」有	小栗個人蔵

2011年3月4日受理

* 総合情報学部人間情報デザイン学科 兼 理工学部情報システム学科

No.	書名又は記事題名	著者等	掲載誌名	出版社／発行元	発行年月日	掲載頁／備考	所蔵場所等
5	「東遊(ドンズー)運動以後の日本とベトナムの関係 ―アジアの民族運動との関係において―(00432009)／昭和56年度科学研究費補助金(総合研究(A)) 研究成果報告書」	研究代表者・岡倉古志郎(中央大学商学部教授)	—	—	昭和57年3月1日	全28頁	浅羽図書館、及び本目録No.70のファイルにも保存あり
6	『のびゆく浅羽』 【右図書館登録の1984出版は誤り】	「のびゆく浅羽」編集委員会・編	—	浅羽町教育委員会・発行	昭和60年4月1日	111～115頁に「浅羽佐喜太郎」あり	浅羽図書館
7	『あさば物語／(浅羽町制施行30周年記念町勢要覧)』	静岡県浅羽町・企画	—	(静岡新聞出版局・製作)	1986年10月1日	30頁に「浅羽佐喜太郎」あり	浅羽図書館
8	「潘佩珠の国外退去をめぐって／―在日ベトナム人東遊運動の終焉(Ⅰ)」	白石昌也	『東洋史研究』第46巻第2号	東洋史研究会	1987年9月	論文全体は152～184頁。このうち173頁、183頁に、佐喜太郎の言及あり	京都大学文学研究科図書館
9	『浅羽 我が郷土の今昔』	柴田静夫	—	浅羽町農業協同組合	昭和63年2月発行	211～233頁に「義侠の人 浅羽佐喜太郎」有	浅羽図書館、小栗個人蔵
10	「ベトナム独立指導者を支えた佐喜太郎／カナダの助教授が訪れる／浅羽町」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	1989年7月25日	第19面	オンラインによる「静岡新聞データベース」サービスより【以下「静岡新聞DB」と略す】
11	『静岡県歴史人物事典』	静岡新聞社出版局・編	—	静岡新聞社	平成3年12月1日	14頁に佐喜太郎あり。同項の筆者は柴田静夫氏	浅羽図書館、小栗個人蔵
12	「ふるさとの碑⑩／浅羽佐喜太郎公記念碑」	浅羽町役場企画課・編	『広報あさば』2月のお知らせ号	浅羽町役場	1994年2月5日	1頁	浅羽図書館
13	「浅羽ゆかりの先人たち④／ベトナム独立運動を助けた 浅羽佐喜太郎」	浅羽町役場企画課・編	『広報あさば』7月のお知らせ号	浅羽町役場	1996年7月5日	1頁	浅羽図書館
14	「20世紀特派員／植民地の日々／1～23」	高山正之(産経新聞・外信部編集委員)	『産経新聞』	産経新聞社	平成9年11月18日～12月19日まで連載	連載の「10」(12月1日掲載)までがフランス植民地下のベトナムがテーマ。潘佩珠の名は第1回目から登場。ただし、全編を通して佐喜太郎の名はない。	国会図書館【マイクロフィルム版・産経新聞東京版】
15	『20世紀特派員③』	産経新聞「20世紀特派員」取材班・著	—	産経新聞ニュースサービス・発行、扶桑社・発売	1998年5月	上の連載記事が「第2章 植民地の日々」(高山正之)として収録されている	国会図書館
16	『ヴェトナム独立運動家 潘佩珠伝』	内海三八郎・著、千島英一・桜井良樹・編	—	芙蓉書房出版	1999年3月30日	133頁以下及び137頁以下に佐喜太郎に関する言及あり	浅羽図書館
17	『浅羽町史 通史編』	浅羽町史編さん委員会・編	—	浅羽町	平成12年3月31日	第5編第2章第5節に「浅羽佐喜太郎と潘佩珠」(772～791頁)あり。同節の執筆者は柴田静夫氏。	袋井市立袋井図書館【以下、袋井図書館】、浅羽図書館、小栗個人蔵
18	「平成12年度企画展 浅羽を拓いた人々 幕末・明治・大正編」 【パンフレット】	浅羽町教育委員会・浅羽町郷土資料館・編	—	浅羽町教育委員会・浅羽町郷土資料館・発行	平成12年10月(同10月21日から1年間、浅羽町郷土資料館で開催された企画展のパンフレット)	A4版全17頁。うち11～16頁に佐喜太郎あり。『浅羽町史』に柴田静夫氏が記した文章から転載したもの。	浅羽図書館、小栗個人蔵
19	「浅羽を拓いた7人を紹介／きょう、郷土資料館で企画展が開幕」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2000年10月21日	第24面	静岡新聞DB
21	『図説 浅羽町史』	浅羽町史編さん委員会・編	—	浅羽町・発行	2001年3月27日	72～73頁に「義侠の浅羽佐喜太郎」あり。この項の執筆者は柴田静夫氏(同誌末尾参照)	浅羽図書館
20	『浅羽町郷土資料館報告 第三集／碑文等調査報告書』	浅羽町郷土資料館・編	—	浅羽町教育委員会・発行	平成15年3月31日	口絵1頁目と28頁に佐喜太郎の碑文あり。調査・採録は柴田静夫ほか	袋井図書館
22	「町民の活動成果を紹介／浅羽で文化祭が開幕」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2001年10月27日	第21面。会場では佐喜太郎の紹介も有という。	静岡新聞DB
23	「ベトナム大統領が表彰／浅羽の画家・浅原さん／町が文化交流親善大使に」	—	『静岡新聞』(磐周・東遠版)	静岡新聞社	2001年11月3日	第25面	小栗個人蔵【浅原哲則氏保存資料より】
24	『わたしたちの町 浅羽／(社会科学副読本)』	浅羽町社会科学副読本編集委員会・編	—	浅羽町教育委員会・発行	平成14年4月1日	109～111頁に「②ベトナムの人々の力になった浅羽佐喜太郎」あり	浅羽図書館
25	「ベトナム体験記など出版本を浅羽町に寄贈／森在住の田中教授」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2002年11月22日	第17面。田中孜氏が佐喜太郎の功績をまとめた「DONG DU(日本に学べ)の花」他を自費出版と。同書は小栗未見。	静岡新聞DB

No.	書名又は記事題名	著者等	掲載誌名	出版社／発行元	発行年月日	掲載頁／備考	所蔵場所等
26	「浅羽佐喜太郎公記念碑建立85周年記念事業の実施について(浅羽・ベトナム友好85周年記念)」	85周年記念事業実行委員会会長・大石良介	—	—	平成15年4月の日付有	A4版1枚のプリント。同年7月27日実施の記念式典の案内状	浅羽図書館【本目録No.57のファイル内に保存あり】
27	「浅羽佐喜太郎公記念碑について」 【資料により「紀」と「記」の2種あるが、実際の石碑には「記念碑」と刻まれている。本目録は資料の表記に従った】	【無署名だが、左下余白に手書きで「大石良介著」と記されている】	—	—	—	A4版1枚のプリント。日付は無いが上の資料の次にファイルされている。セットと考えるべきか。	浅羽図書館【本目録No.57のファイル内に保存あり】
28	『ベトナムから来たもう一人のラストエンペラー』	森 達也	—	角川書店	2003年7月10日	296頁以下「エピソード」で佐喜太郎の記述あり	浅羽図書館
29	「ベトナム料理、おいしいよ／浅羽東小児童が挑戦」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2003年7月10日	第19面。碑の為にベトナムと縁が深いとの言及有	静岡新聞DB
30	「浅羽佐喜太郎碑建立85周年／記念掛け軸を公開／浅羽」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2003年7月20日	第19面。掛け軸とは碑の拓本のこと	静岡新聞DB
31	「ベトナム独立運動の英雄助ける／義侠の医師・浅羽佐喜太郎／郷里浅羽に『記念碑』」	柴田静夫(郷土史家)	『静岡新聞』	静岡新聞社	2003年7月26日夕刊	第7面	浅羽図書館【本目録No.57のファイル内に保存あり】
33	「日越友情秘話、85年目の顕彰／浅羽の碑前で孫らが遺徳しのぶ／ベトナム独立運動の英雄を支援した『浅羽佐喜太郎』」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2003年7月28日	第30面。記念碑建立85周年式典開催の記事	静岡新聞DB
32	「紙弾」【短文のコラム】	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2003年7月28日夕刊	第1面。佐喜太郎の「遺徳に光」の文字あり	静岡新聞DB
34	『「ベトナムから来たもう一人のラストエンペラー」(森達也著)／浅羽町と王子、知られざる史実／(BOOK)出版物』	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2003年8月3日	第11面。本の紹介記事	静岡新聞DB
35	『浅羽佐喜太郎と東遊運動／指導者ファン・ボイ・チャウと地域が伝える』	安間幸甫・編	—	浅羽佐喜太郎公記念碑建立八五周年記念事業実行委員会・発行	2003年11月20日	全78頁	浅羽図書館
36	『老いること暮らすこと』	平岩弓枝	—	講談社	2003年12月15日	158頁以下の「浅羽町にて」で講演のため浅羽町を訪れた際、安間幸甫氏から浅羽佐喜太郎関連の資料を渡されたことが記されている	浅羽図書館
37	「浅羽佐喜太郎と東遊運動」	安間幸甫(磐南文化協会会員)	『磐南文化』第30号	磐南文化協会・発行	平成16年3月10日	111～119頁	浅羽図書館
38	「合併控え史料収集／磐南文化協会総会事業計画など決める」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2004年5月24日	第25面。総会で碑建立記念事業が文化賞を授与されたと記事にあり	静岡新聞DB
39	「今の日本に習う国づくり／ベトナム『東遊運動』／日露開戦から100年 第3部現場を訪ねて 14」	鈴木 真	『産経新聞』	産経新聞社	2004年6月1日	第3面(総合面)	小栗個人蔵
40	「トムソーヤ倶楽部ニュース＝浅羽出身の浅羽佐喜太郎翁(安間幸甫＝浅羽町、60歳／会員番号05-1-006)」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2004年7月4日	第6面	静岡新聞DB
41	「浅羽佐喜太郎と東遊運動／(浅羽佐喜太郎公記念碑建立85周年記念)」	安間幸甫・編	—	(安間幸甫)	2005年2月19日・一部修正、初版2003年7月27日【4頁奥付参照】	A3版1枚両面コピー2枚を袋とじにしたA4版4頁分の私製資料。但し追加資料として「浅羽で伝えられてきたこと」(追1頁)、「NHK国際放送『ベトナム語放送開局40周年記念特別番組』2001年4月2日放送のもの」(同2頁)、「浅羽佐喜太郎公記念碑と碑文」(同3頁)、及びベトナム語による解説文書計4頁分(全てA4版)のコピーと、朝日新聞2007年12月5日記事、同2005年11月4日記事、産経新聞2004年6月1日記事のコピーが付属。これらがまとめてファイリングされた資料。	小栗個人蔵【2008年1月7日、安間幸甫氏から小栗に提供された資料】
42	『歴史線描／(あさば誕生50周年記念誌)』	浅羽町役場企画課・編	—	浅羽町役場企画課・発行	(2005年3月)【原資料に発行日の記載はない。ここでは浅羽図書館で登録されている発行情報を転記】	42頁に「浅羽佐喜太郎」あり	浅羽図書館
43	「浅羽・ベトナム交流会でシンボ／きょう袋井で」	—	『中日新聞』	中日新聞社	2005年4月20日(静岡県版)	—	小栗個人蔵
44	『「ベトナムの独立を助けた男」テーマに14日、磐田で講演会』	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2005年5月8日	第17面。安間幸甫氏の佐喜太郎関連講演予告	静岡新聞DB

No.	書名又は記事題名	著者等	掲載誌名	出版社／発行元	発行年月日	掲載頁／備考	所蔵場所等
45	「兼子さんらに『文化賞』／磐南文化協会が総会、事業計画など決める」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2005年5月15日	第19面。総会で安間氏が佐喜太郎関連の講演	静岡新聞DB
46	「浅羽佐喜太郎とベトナム東遊運動100周年／(「交差点」)」	太田芳春(榑全芳災リブス)	『共済と保健』第47巻第8号	共済保健研究会・編、日本共済協会・発行	2005年8月	8～11頁	日本大学経済学部図書館
47	『東遊運動』再び光／ベトナム 日本留学推進100年／邦人医師の支援に感謝／記念行事参加 静岡から／(世界発 2005)」	柴田直治(フェ(ベトナム))	『朝日新聞』	朝日新聞社	2005年11月4日	第4面(国際面)	小栗個人蔵
48	【DVD映像資料】 ファン・ボイ・チャウが見た二つの日本 【DVD 表面に記載され、また各種上映会でもこの題名が用いられているので、これを題名とした。しかし実際の作品本編中にはこの名称は出てこない。冒頭で表示されるタイトルは「PHAN BOI CHAU／浅羽の義に泣く／2007年2月20日」である】	脚本・撮影・編集・監督：ファン・ディン・アン・コア【ベトナムからの留学生、静岡市の「国際ことば学院」卒業生】	—	(浅羽ベトナム会) 【このDVDに発行元の情報は無いが、本目録No.52及びNo.53の資料に「浅羽ベトナム会」の「製作」とあることから推断】	(2007年2月20日)【作品冒頭の表示からこの年月日を記した。但し、作品中には「2007年1月、東京芸術大学大学院修士終了作品」とある。作品の完成は1月で、DVDとして整ったのが2月20日と考えられる】	全37分49秒	小栗個人蔵 【安間幸甫氏から購入】
49	『わたしたちの袋井市 改訂版(小学校3・4年 社会科副読本)』	社会科副読本編集委員会・編	—	袋井市教育委員会・発行	2007年4月1日	144～145頁に佐喜太郎あり	袋井図書館
50	『日本人が勇気と自信を持つ本／朝日新聞の報道を正せば明るくなる』	高山正之	—	榑テーマス	2007年4月10日	63頁以下に潘及び佐喜太郎への言及がある。高山氏の評価は傾聴に値すると考える。	小栗個人蔵
51	「大自在」【コラム】	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2007年7月2日	第1面。ベトナムに関する田中茂氏の話あり	静岡新聞DB
52	「潘佩珠が見た二つの日本／～ベトナム独立を目指した革命家のドキュメンタリー～」【国際ことば学院が浅羽ベトナム会の協力を得て、12月8日に静岡市で実施した上映会の案内状】	(国際ことば学院)【文書に執筆者の署名はないが文面内容より推断】	—	(国際ことば学院)	(2007年11月) 【文書に日付はないが、同月29日付私信にて国際ことば学院外国語専門学校長高木桂蔵氏から小栗が落手したもので、11月中には各所に配布されたと推断する】	A4版1枚の案内文面。その裏に碑文の紹介他があり、またA4版2枚に両面印刷された計4頁分のベトナム語による解説文が付属している。この碑文紹介とベトナム語解説部分は本目録No.41に付属している資料と同じものである。	小栗個人蔵
53	「(イベント情報)／ドキュメンタリー映画上映／潘佩珠が見た二つの日本／～ベトナム独立を目指した革命家～」	国際ことば学院	『地球通信』平成19年11月10日号	国際ことば学院(静岡市)	平成19年11月10日	—	小栗個人蔵
54	「ベトナムの独立を支えた交流に光／留学生が映画で紹介／来日の指導者と旧浅羽町出身の医師／8日、静岡で上映会」	吉野慶祐	『朝日新聞』	朝日新聞社	2007年12月5日(静岡・遠州版)	第35面	小栗個人蔵
55	「ベトナムの留学生ら支援、浅羽医師(袋井出身)の交流を描く／あす、静岡商議所で自主制作映画上映」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2007年12月7日	第24面	静岡新聞DB
56	「浅羽ベトナム会が留学生の映画上映、革命家と医師の交流描く／葵区」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2007年12月9日	第21面	静岡新聞DB
57	浅羽関係資料 (ファイル)	(浅羽図書館)	—	【浅羽図書館が市販ファイルに関係資料を適宜ファイルリングしたもの】	(2008年3月) 【但し図書館登録上の情報】	【本目録掲載の佐喜太郎関連資料が幾つか収められている】	浅羽図書館 事務室(記号K215.4ア)
58	『健康。袋井。(袋井市「市勢要覧」)』	袋井市	—	袋井市	平成20年3月	17～18頁に「郷土の偉人」として紹介されている9名の中に「浅羽佐喜太郎」あり	浅羽図書館
59	『ベトナム独立への道／浅羽佐喜太郎記念碑に秘められた東遊運動の歴史』	安間幸甫・編	—	浅羽ベトナム会(代表 安間幸甫)発行	2008年3月25日	A5版全56頁	袋井図書館、浅羽図書館、小栗個人蔵
60	「2 ファン・ボイ・チャウが見た二つの日本」	—	『新袋井フォーラム会報』第11号	新袋井フォーラム	2008年4月1日	1～2頁。同年3月8日に実施(同資料には15日とあるが8日が正しい)の「フォーラムの集い」で標記のDVDが上映されたが、その際の安間幸甫氏の挨拶あり	国会図書館、静岡県立中央図書館、袋井図書館、浅羽図書館、小栗個人蔵
61	(ケーブルTVの番組) 広報ふくろい・トピックス「新袋井フォーラムの集い」	—	ケーブル・ウィンディ(ケーブルTV)の「チャンネル・ウィンディ(袋井)」(アナログ11ch)で放送の番組「広報ふくろい」	—	2008年4月(1ヶ月間連日数回リピート放送)	約10分。3月8日開催の「新袋井フォーラムの集い」の紹介。企画の一つとして本目録No.48のDVDを上映したことが映像内容の一部と共に紹介されている。	小栗個人録画蔵

No.	書名又は記事題名	著者等	掲載誌名	出版社／発行元	発行年月日	掲載頁／備考	所蔵場所等
62	【WEB】「チャウと佐喜太郎の交流」	米山奨学生 グエン カン コック氏	『OSAKA - O T E M A E Rotary Club Weekly Bulletin (大阪大手前ロータリークラブ会報)』	大阪大手前ロータリークラブ	平成 20 年 7 月 11 日	(4 頁)【この資料には頁数は記載されていないが、4 枚目の頁に当該記事がある】	http://otema-e-rotary.com/1.rotary/1219.pdf
63	『世界の教科書シリーズ／ベトナムの歴史』(ベトナムの教科書の日本語訳版)	ファン・ゴク・リエン／監修	—	明石書店	2008 年 8 月	501 頁に潘佩珠あり。佐喜太郎の言及はない。	浅羽図書館
64	「郷土の誇り／(原田市長の散歩道)」	原田英之(袋井市長)	『広報ふくろい』9 月 1 日号	袋井市	2008 年 9 月 1 日	20 頁。佐喜太郎への言及あり	袋井図書館、浅羽図書館
65	【DVD 映像資料】グエン・フー・ビン駐日ベトナム大使／浅羽佐喜太郎の遺徳をしのぶ【DVD 表面に印刷された題名】	【浅羽ベトナム会が私的に記録したビデオ録画映像をつないでDVDにしたもの】	—	浅羽ベトナム会	平成 20 年 9 月 4 日撮影	全 13 分 27 秒。【同 4 日、ベトナム駐日大使が佐喜太郎の碑がある袋井市梅山の常林寺を訪れ、袋井市長ほか地元関係者と懇談した際の映像】	浅羽図書館(記号 DM289ア)
66	「浅羽佐喜太郎に感謝／ベトナム独立の英雄かくまう／駐日大使が記念碑視察／袋井常林寺」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2008 年 9 月 5 日	第 17 面	静岡新聞 DB
67	「日越交流、100 年前のドラマ／◇「脱・植民地運動」影で支えた浅羽佐喜太郎の功績広める◇」	安間幸甫	『日本経済新聞』	日本経済新聞社	2008 年 11 月 17 日	【本目録 No.57 のファイル内に、この新聞記事のコピー(A4 版 1 枚)あり】	浅羽図書館
68	【WEB】2008 年「WEB コラム」灯／浅羽佐喜太郎—アジアの中で(2)	鮫鯨	ShizuokaOnline.com	【左は静岡新聞社・静岡放送オフィシャルサイトの名称】	2009 年 1 月 3 日付【同年同月確認】	—	http://www.shizuokaonline.com/column_itto/2008/20071230134634.htm
69	「(歴史を歩く)／独立の源流 草の根交流／東遊運動(ベトナム)」	外岡秀俊(編集委員)	『朝日新聞』	朝日新聞社	2009 年 4 月 25 日	第 10 面(アジア面)	小栗個人蔵、本目録 No.70 のファイルにも有
70	浅羽佐喜太郎とファン・ボイ・チャウ関係資料 (ファイル)	(袋井図書館)	—	【市販紙製 2 穴ファイル 1 冊に關係資料が適宜ファイルリングされている】	(2009 年 5 月)【但し図書館登録上の情報】	【本目録掲載の関連資料が幾つか収められている】	袋井図書館 2F 郷土資料受付
71	「日越交流の逸話を紹介／あすまで袋井」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2009 年 7 月 9 日	第 18 面。【浅羽ベトナム会主催「浅羽佐喜太郎記念碑に秘められたベトナムの歴史展」の紹介】	静岡新聞 DB
72	『輝く静岡の先人』	静岡県県民部文化学術局文化政策室・編	—	静岡県・発行	2009 年 10 月	5~6 頁に「浅羽佐喜太郎」あり	浅羽図書館
73	『報恩の碑 ~義侠の医師・浅羽佐喜太郎と潘佩珠~』	柴田静夫	—	菁柿堂(ただし私家版)	2009 年 10 月 10 日	四六版全 141 頁	浅羽図書館、小栗個人蔵
74	袋井市文化財パンフレット (ファイル)	(浅羽図書館)	—	【浅羽図書館が市販ファイルに關係資料を適宜ファイルリングしたもの】	(2010 年)【但し図書館登録上の情報】	【下のパンフレットが保存されている】	浅羽図書館(記号 K709フ)
75	「袋井市指定文化財 浅羽佐喜太郎公記念碑」【パンフレット】	袋井市教育委員会	—	袋井市教育委員会	2010 年	A3 版 1 枚両面印刷物を 2 つ折りにした A4 版 4 頁分のパンフレット	浅羽図書館【本目録 No.57 及び No.74 のファイル内に保存あり】
76	「(書評と紹介)／柴田静夫『報恩の碑(いしぶみ)~義侠の医師浅羽佐喜太郎と潘佩珠』	小栗勝也	『新袋井フォーラム会報』第 18 号	新袋井フォーラム	2010 年 1 月 1 日	6~8 頁	【本目録 No.60 と同じ】
77	「遠州の偉人／浅羽佐喜太郎【医師】」	—	『ほっと通信』No.4	袋井市観光協会	2010 年 2 月 15 日	4 頁	小栗個人蔵
78	「没後 100 年『義の人』に光を／袋井出身 浅羽佐喜太郎／ベトナム独立運動の指導者を支援」	報道部・蓮野亜耶	『中日新聞』	中日新聞社	2010 年 2 月 27 日夕刊(東海版)	第 13 面	小栗個人蔵、本目録 No.70 のファイルにも有
79	『浅羽佐喜太郎』記念碑物語」	山浦英雄	『文芸袋井』第 4 号	袋井市文化協会・袋井市教育委員会・編集発行	平成 22 年 3 月 1 日	51~63 頁	袋井図書館、浅羽図書館
80	「県内の偉人 54 人紹介／森でパネル展」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2010 年 3 月 19 日	第 25 面。佐喜太郎の展示もあり。	静岡新聞 DB
81	「応募 12 件を採択／協働のまちづくり事業／袋井市」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2010 年 6 月 27 日	第 26 面。2010 袋井ベトナム交流会議も採択	静岡新聞 DB
82	「掛川市教委へ新著寄贈／ベトナム独立研究 森の田中さん」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2010 年 7 月 10 日	第 23 面。新著とは次の No.83 のこと。	静岡新聞 DB
83	『日越ドンゾーの華／ヴェトナム独立秘史—潘佩珠と東遊(=日本に学べ)運動と浅羽佐喜太郎』	田中 孜(ホンバン大学名誉教授)	—	明成社	2010 年 7 月 20 日	全 276 頁	浅羽図書館、小栗個人蔵

No.	書名又は記事題名	著者等	掲載誌名	出版社／発行元	発行年月日	掲載頁／備考	所蔵場所等
84	袋井市関係資料 (ファイル)	(浅羽図書館)	—	【浅羽図書館が市販ファイルに関係資料を適宜ファイルリンクしたもの】	(2010年)【但し図書館登録上の情報】	【本目録掲載の関連資料が幾つか収められている】	浅羽図書館 (記号 K 215.4フ)
85	「2010 ベトナム交流会議」【リーフレット】	2010 袋井ベトナム交流会議実行委員会	—	2010 袋井ベトナム交流会議実行委員会	(2010年9月11日実施)	B4版1枚両面印刷物を3つ折りにしたリーフレット。2010年9月11日実施の交流会議のための資料。	浅羽図書館【本目録No.70、No.84のファイル内に保存あり】
86	「100年前の日越交流に思い／独立運動指導者支援の医師・浅羽佐喜太郎のふ／袋井で『2010会議』」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2010年9月12日	第22面	静岡新聞DB
87	「第1回 郷土の発展に尽くした人々パネル展 —近藤記念館開館記念企画展・資料—」【パンフレット】	袋井市教育委員会・編	—	袋井市立浅羽郷土資料館・発行	平成22年11月10日	6頁に「6. 浅羽佐喜太郎」あり	浅羽図書館【本目録No.84のファイル内に保存あり】
88	「恩人・佐喜太郎に感謝／ベトナム独立運動指導者を支援／袋井・常林寺来日の学生一行墓参」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2010年12月1日	第21面	静岡新聞DB
89	「浅羽佐喜太郎関係資料(浅羽図書館所蔵)」	—	—	—	—	浅羽図書館が関連する蔵書リストをA4版1枚のプリントにまとめたもの	浅羽図書館【本目録No.57のファイル内に保存あり】
90	「潘佩珠運動を支持・支援した人々と関連資料 別掲参考資料番[ママ]27/その二 中国人「里慧」と当時の潘佩珠」	—	—	—	—	A4版1枚のコピー。浅羽図書館の2010年3月の受付印が押されている。また「ホンバン大学(ホーチミン市)名誉教授・田中孜」の名刺が貼付されている。	同上
91	「潘佩珠の弟子達の面影 別掲参考資料番号19」	—	—	—	—	A4版1枚のコピー。これにも浅羽図書館の2010年3月の受付印が押印されており、上の資料とセットと考えられる。	同上
92	「浅羽ベトナム会の沿革」	—	—	—	—	A4版1枚のプリント	同上
93	「報恩の碑に込められたすがすがしい『義』のドラマ」	浅羽ベトナム会代表・安間幸甫	—	—	—	A4版1枚のプリント。上の資料の次にファイルされている。	同上
94	【WEB資料】ベトナム友好85周年記念	実行委員会事務局 安間幸甫	同上	—	【2009年1月確認】	ここをトップとして更に5つの紹介ページがある	http://www.asaba.or.jp/machikokosi/vietnam/index.htm
95	【WEB資料】2010 袋井ベトナム交流会議	2010 袋井ベトナム交流会議実行委員会	「袋井市観光協会浅羽支部」のホームページ	—	【2011年2月確認】	PDFファイルで全6頁【本目録No.85の資料と同じ内容】	http://www.asaba.or.jp/machikokosi/vietnam/85syunen2010-1.pdf

3. 川村 驥山 関連資料 (かわむら きざん 1882年～1969年 書家、書道界初の日本芸術院賞受賞者)

No.	書名又は記事題名	著者等	掲載誌名	出版社／発行元	発行年月日	掲載頁／備考	所蔵場所等
1	「出品作品に就て」	川村 驥山	『書品』第2号	東洋書道協会	昭和25年1月1日	9頁	国会図書館
2	隷書七言対聯 (川村驥山の作品)	川村 驥山	同上	同上	同上	11頁	同上
3	「明治の禅僧の書」	川村 驥山	『書品』第4号	東洋書道協会	昭和25年4月1日	34～36頁	同上
4	【表紙図版】自作の詩屏風より	川村 驥山	『墨美』第111号【川村驥山の特集号、全50頁】	墨美社【京都市】	昭和36年10月1日	表紙	同上
5	【目次カット】自作の詩屏風より	川村 驥山	同上	同上	同上	1頁	同上
6	「書業七十五年を語る」	川村 驥山(聞き手・正村八洲、石黒久象)	同上	同上	同上	2～6頁	同上
7	【挿図】川村驥山書 孝経・出師表部分	川村 驥山	同上	同上	同上	3頁	同上
8	【挿図】川村驥山書 醉裏全天真	川村 驥山	同上	同上	同上	3頁	同上
9	【挿図】川村驥山近影	—	同上	同上	同上	5頁	同上
10	【挿図】川村驥山臨夫廟堂碑	—	同上	同上	同上	6頁	同上
11	【挿図】川村驥山書王昌齡七絶	—	同上	同上	同上	6頁	同上

No.	書名又は記事題名	著者等	掲載誌名	出版社／発行元	発行年月日	掲載頁／備考	所蔵場所等
12	【図版】川村驥山作品集	川村 驥山	『墨美』第111号	墨美社	昭和36年10月1日	7～46頁	国会図書館
13	「川村驥山年譜」	—	同上	同上	同上	47～49頁	同上
14	「校正を終えて」	子龍生	同上	同上	同上	50頁	同上
15	『驥山狂草飲中八仙歌（昭和十六人集）』	筆者・川村驥山	—	五禾書房（ごかしよぼう 東京）	昭和37年7月25日	和装の折本、1冊、箱入り、26cm	同上
16	「驥山翁米壽記念展」【パンフレット、昭和44年5月11日～6月13日開催 長野市篠ノ井 驥山館にて】	—	—	驥山館・発行	【図書館の出版登録年は「1987年」とあるが、不正確】	B5版全32頁のパンフレット	袋井図書館
17	『父 川村驥山』	佐藤 霧子【驥山の二女】	—	青蛙房（せいあぼう 東京）	昭和50年4月1日	B5版全137頁。多数の口絵と年譜も収録	袋井図書館
18	【表紙図版】69才作七言二句（部分）	川村 驥山	『墨美』第299号【「川村驥山生誕100年・驥山館開館20周年記念」の特集号、全194頁】	墨美社	昭和55年3月15日	表紙	国会図書館
19	【目次カット】月桂冠（木額、大蔵酒造蔵、83才、昭和40年）	川村 驥山	同上	同上	同上	1頁	同上
20	「川村驥山／信州書道の振興に貢献」	青山 杉雨	同上	同上	同上	2頁	同上
21	「驥山先生を想う」	小坂 奇石	同上	同上	同上	2～4頁	同上
22	「信濃路の士大夫」	中西 慶爾	同上	同上	同上	4～5頁	同上
23	「驥翁追想」	中村 素堂	同上	同上	同上	5～6頁	同上
24	「川村驥山先生追想」	春名 好重	同上	同上	同上	7～8頁	同上
25	「川村驥山先生」	日比野 五鳳	同上	同上	同上	9頁	同上
26	「驥山翁追憶」	松井 如流	同上	同上	同上	10～12頁	同上
27	「其廬庵主人驥山先生」	沢登 正斉	同上	同上	同上	12～15頁	同上
28	「書禅一如／驥山翁の境涯を偲びて」	藤本 幸邦	同上	同上	同上	16～17頁	同上
29	「驥山先生追憶」	丸山 清	同上	同上	同上	18～20頁	同上
30	「川村驥山の人と書」	吉田 猪三巳	同上	同上	同上	20～29頁	同上
31	【図版】満5才の書「大丈夫」～87才の作「雲去雲来月自如」まで計136点の川村驥山作品集	川村 驥山	同上	同上	同上	30～188頁	同上
32	「御礼にかえて」	川村佩玉【驥山の長女、驥山館初代館長、書家】	同上	同上	同上	189頁	同上
33	「昭和五十六年一月二十八日（水）午前二時」	川村 孝（龍洲）【驥山館館長、書家】	同上	同上	同上	189頁	同上
34	「再び驥山書を特集するにあたって」	森田 子竜	同上	同上	同上	190～191頁	同上
35	「川村驥山略年譜（財団法人驥山館製）」	驥山館	同上	同上	同上	192～194頁	同上
36	『静岡県 書と人』	静岡新聞社出版局・編	—	静岡新聞社・発行	昭和57年6月30日	B4版。225～228頁、347頁、304頁に言及あり	袋井図書館
37	「驥山展」【パンフレット】 【袋井市・油山寺で開催】	（主催「鳴沢の会」）	—	—	昭和63年4月16日～18日実施	B4版両面印刷物2枚を2つ折にして中綴じにしたB5版の私製パンフ	袋井図書館 【本目録No.45のファイル内に保存あり】
38	『袋井市制施行30周年記念／ふくろい』【裏表紙裏付のタイトルは「袋井市制施行30周年記念誌」】	総務部地域振興課 広報広聴係・編	—	袋井市役所・発行	昭和63年10月	A4版全96頁	袋井図書館
39	「書家『川村驥山先生』について」	兼子春治	『ふるさと袋井』第3集	袋井市地方史研究会	昭和63年11月	1～5頁	袋井図書館、浅羽図書館、小栗個人蔵
40	「県文化財団、昭和63年度地域文化活動奨励賞の受賞団体を発表」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	1989年1月11日	第15面。受賞団体に川村驥山の顕彰活動を進めている袋井の「鳴沢の会」あり	静岡新聞 DB
41	「静岡県昭和人物誌（48）文化編／書／才能集めて豊かな流れ」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	1989年7月6日夕刊	第1面。川村驥山の紹介あり	静岡新聞 DB
42	「袋井市高南地区のふれあい文化まつりで『明かりの民具展』」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	1990年11月12日	第20面。高南文化振興会郷土史部がかつて展示した中に川村驥山の特集もあったという。	静岡新聞 DB
43	『静岡県歴史人物事典』	静岡新聞社出版局・編	—	静岡新聞社	平成3年12月1日	165頁に驥山あり。この項の執筆者は松田江戸畔	浅羽図書館、小栗個人蔵
44	『「信州の驥山」展図録』 【原資料には記載がないが、浅羽図書館の登録情報には「財団法人驥山館開館30周年記念」とある】	川村驥山・書	—	（驥山館）【記載はないが浅羽図書館の登録情報を転載】	（1992年）【記載はないが、浅羽図書館の登録情報を転載】	—	浅羽図書館

No.	書名又は記事題名	著者等	掲載誌名	出版社／発行元	発行年月日	掲載頁／備考	所蔵場所等
45	袋井市の人物 1【ファイル】 【右図書館の登録情報ではファイルとは判らないので要注意】			袋井市立図書館 【現袋井図書館】	(1993年)【但し図書館の登録情報】	【市販ファイルに驥山ほかの資料が多数保存】	袋井図書館2階 郷土資料受付 (記号S23471)
46	「正岡子規の句碑、早く修復を／乗用車衝突で倒壊／JR袋井駅前／(交通事故)」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	1993年8月13日	第17面。句碑の題字は川村驥山が手掛けたもの、とあり。	静岡新聞DB
47	「静岡の現代書／先人の足跡、系譜豊か／21世紀担う書人期待」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	1995年5月1日	第8面	静岡新聞DB
48	「30日から駿府博物館で『第1回静岡県の美術家展』を開催」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	1996年3月14日	第19面	静岡新聞DB
49	「静岡市の駿府博物館で30日から第1回『静岡県の美術家展』／開館25周年記念」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	1996年3月23日	第19面。川村驥山の作品も展示	静岡新聞DB
50	「静岡市駿府博物館で25周年記念／第1回『静岡県の美術家展』／<本社展覧会>」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	1996年3月30日 夕刊	第1面。川村驥山の書「天空海潮」が展示	静岡新聞DB
51	「博物館建設目指し収集／浮世絵など資料10点展示／袋井市」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	1996年5月22日	第21面。袋井市教育委員会主催の収蔵資料展、金地屏風に描かれた驥山の「飲中八仙歌」が注目、とある。	静岡新聞DB
52	「日本書道界の第一人者『川村驥山先生』」	兼子春治(磐南文化協会員)	『磐南文化』第23号	磐南文化協会・編集発行	平成9年3月10日	9～13頁	浅羽図書館
53	「遠州ゆかりの作家を紹介／佐久間で古書画講話会」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2000年11月22日	第20面。講師の榎原保祿氏(袋井市)が所有する川村驥山一家の寄せ書き等を紹介、とあり。	静岡新聞DB
54	『「驥山・奇石・雲庭」展(財団法人驥山館開館40周年記念)』	川村驥山・書、(財)驥山館・製作	—	驥山館・発行	2001年4月24日	全63頁	浅羽図書館
55	「書のまち春日井特別展／2月25日～3月27日・春日井市」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2005年1月10日	第19面。川村驥山の作品も展示。	静岡新聞DB
56	「ふるさと匠51人の作品紹介／袋井」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2005年3月7日	第17面。市文化協会主催「ふるさと袋井の匠たち展」で驥山13歳の書が展示されている、と。	静岡新聞DB
57	「ブックエンド／『書 戦後六十年の軌跡』(田宮文平監修)／(読書BOOK)出版物」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2005年11月13日	第8面。出版紹介記事。川村驥山の言及もあるという『書 戦後六十年の軌跡』は小栗は未見。	静岡新聞DB
58	「袋井に新地酒『驥山』、20日から販売／商議所が推進、地元開発の米使用／由来の書家、供養祭も」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2007年5月14日	第14面。川村驥山生誕125年の20日から市内酒店で販売開始、と。	静岡新聞DB
59	「袋井の地酒完成／『驥山』あす発売／商議所、市長に報告」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2007年5月19日	第17面。川村驥山から名を取った、と。	静岡新聞DB
60	『「日展100年」、近代美術の足跡たどる／来月3日まで国立新美術館』	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2007年8月11日 夕刊	第7面。驥山の作「静古堂剣拈語」が展示、と。	静岡新聞DB
61	『「天馬のように走れ／書聖・川村驥山物語』	那須田 稔	—	ひくまの出版(静岡県舞阪町)	2007年11月17日	全200頁	袋井図書館、浅羽図書館、小栗個人蔵
62	「地酒の香 袋井に活気／地産地消、欠かせぬ一品／芋焼酎『幸浦』日本酒『驥山』／(地域交流プロジェクト・元気発見団!)」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2007年11月24日 夕刊	第3面。名前の由来は川村驥山、と。	小栗個人蔵
63	「川村驥山の生涯描く／世界に誇る遠州の書聖／浜松の作家那須田さん伝記出版」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2007年11月25日	第23面。本目録No.61の本のこと	小栗個人蔵
64	「正月は地酒で一杯／袋井商議所開発『驥山』の新酒完成」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2007年12月23日	第17面。川村驥山を顕彰する意味で命名、と有	静岡新聞DB
65	「政経プラザ／高橋芳康・袋井商工会議所会頭」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2007年12月26日	第18面。驥山の顕彰も兼ねて地酒を開発した、と、述べられている。	静岡新聞DB
66	『健康。袋井。(袋井市「市勢要覧」)』	袋井市	—	袋井市	平成20年3月	17～18頁で「郷土の偉人」として紹介されている9名の中に驥山あり	浅羽図書館
67	「袋井の驥山新酒が完成／地元ブランド定着を狙う／28日に発売」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2008年4月16日	第17面。川村驥山から命名、と。	静岡新聞DB
68	「郷土の誇り／(原田市長の散歩道)」	原田英之(袋井市長)	『広報ふくろい』9月1日号	袋井市	2008年9月1日	20頁。川村驥山への言及有	袋井図書館、浅羽図書館、小栗個人蔵
69	「川村驥山(袋井市文化財パンフレット第35集)【パンフレット】」	袋井市教育委員会	—	袋井市教育委員会	(2008年9月)【原資料に発行年の記載はないが下の記事から、これがそのパンフレットだと掲載写真で確認できる。9月頃作成と推定した】	A3版1枚両面印刷物を2つ折にしたA4版4頁分のパンフレット	小栗個人蔵 【2011年2月、近藤記念館にて入手】 袋井図書館蔵の本目録No.45のファイル内にも保存あり
70	「川村驥山の偉業を紹介／袋井市教委がパンフレット」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2008年9月6日	第19面、「西部圏ワイド」面	小栗個人蔵

No.	書名又は記事題名	著者等	掲載誌名	出版社／発行元	発行年月日	掲載頁／備考	所蔵場所等
71	【WEB】袋井が生んだ偉人「川村驥山」！ 【書き込み記事の題名】	SOH-ZOU 堂	フリーマガジン・イロハの Blog 【ブログのサイト名】	(SOH-ZOU 堂)	2008 年 12 月 3 日の書き込み	袋井東小学校に川村驥山の看板が設置された際の様子写真入りである。【2011 年 2 月確認】	http://irohanihohto.hamazo.tv/e1567648.html
72	「驥山顕彰の看板設置／母校の袋井東小、校門前に」		『静岡新聞』	静岡新聞社	2008 年 12 月 5 日	第 16 面	静岡新聞 DB
73	「『驥山』の新酒、完成を祝う／墓前で供養祭も／袋井商議所地酒開発委」		『静岡新聞』	静岡新聞社	2008 年 12 月 25 日	第 14 面。油山寺の驥山の墓前で	静岡新聞 DB
74	川村驥山先生作品写真集【アルバム。表紙に「平成 21 年度袋井市協働まちづくり事業」と記載あり。同年 11 月に鳴沢の会が実施した驥山展も同事業であるから、同年度中に調査した成果物と見られる】	鳴沢の会・編		(鳴沢の会)	(2009 年)【図書館登録上の情報】	市販の写真用アルバム A4 版 1 冊。驥山の作品を各所に出向き、普通のカメラで撮影された写真(印刷)を多数収録している。	袋井図書館 【本目録 No.45 のファイル内に保存あり】
75	「シティフラッシュ／書聖川村驥山を PR」	—	『広報ふくろい』1 月 1 日号	袋井市	平成 21 年 1 月 1 日	8 頁。鳴沢の会が袋井東小学校に設置した川村驥山顕彰の看板の除幕式時の写真あり	袋井図書館、 浅羽図書館、 小栗個人蔵
76	「味な地域おこし／日本酒「驥山」(袋井市)／偉大な書家の名に由来」		『静岡新聞』	静岡新聞社	2009 年 3 月 12 日 夕刊	第 6 面	静岡新聞 DB
77	「“書聖”驥山知って／県内小学校に伝記／袋井商議所が寄贈」		『静岡新聞』	静岡新聞社	2009 年 4 月 17 日	第 23 面。『天馬のように走れ』を寄贈。	静岡新聞 DB
78	【WEB】『広報春日井』平成 21 年 6 月 1 日号	企画政策部広報公聴課・編	—	愛知県春日井市・発行	2009 年 6 月 1 日	裏表紙 28 頁目全面に道風記念館で 5～7 月開催の「川村驥山の書」特別展の紹介ポスターあり	【春日井市 HP より検索のこと】
79	【WEB】〈篠ノ井信里 温かな‘ふれあい、’〉 【書き込み記事の題名】	倉野立人	長野県議会議員 倉野立人です【倉野氏のブログサイト名】	(倉野立人)	2009 年 6 月 14 日の書き込み	まちおこしクラブ篠ノ井の総会で驥山に縁のある袋井市と今後交流を行うことが確認された、とある【2011 年 2 月確認】	http://kurano-t.blog.ocn.ne.jp/kurano/2009/06/post_2388.html
80	「(街の写真館)／鳴沢の会が磐南文化賞を受賞しました」	—	『広報ふくろい』7 月 1 日号	袋井市	平成 21 年 7 月 1 日	11 頁。川村驥山顕彰等の事業が評価されて	袋井図書館、 浅羽図書館、 小栗個人蔵
81	【WEB】川中島白桃をいただき‘交流’のありがたさを実感 【書き込み記事の題名】	倉野立人	長野県議会議員 倉野立人です【倉野氏のブログサイト名】	(倉野立人)	2009 年 7 月 9 日の書き込み	驥山関連の当該サイト掲載記事を見た袋井市の「鳴沢の会」兼子市議から連絡があった、という記事【2011 年 2 月確認】	http://kurano-t.blog.ocn.ne.jp/kurano/2009/07/t_bac0.html
82	「驥山の書ありませんか？／袋井で展示へ／作品情報を募集」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2009 年 7 月 29 日	第 18 面	静岡新聞 DB
83	【WEB】川村驥山の書を鑑賞 長野のまちおこしクラブがイベント	(提供: 信濃毎日新聞)	信州 Liveon【イベント観光情報等の紹介サイト名。同サイトのトピックスに当該記事あり】	(信州 Liveon)	2009 年 10 月 6 日【この日付が記載されている。新聞記事掲載日か?】	篠ノ井で 5 日に実施された驥山の書を訪ねるイベントの紹介記事。提供: 信濃毎日新聞、とある。【2011 年 2 月確認】	http://www.shinshu-liveon.jp/www/topics/node_131075
84	「川村驥山展」【チラシ】 【浅羽郷土資料館にて開催】	—	—	—	(平成 21 年 10 月 15 日～11 月 29 日開催)	A4 版 1 枚両面印刷のチラシ	袋井図書館 【本目録 No.45 のファイル内に保存あり】
85	「(催し)／協働まちづくり事業『驥山展』」	—	『お知らせふくろい』(広報ふくろい)10 月 15 日号	袋井市	2009 年 10 月 15 日	1 頁	袋井図書館、 浅羽図書館、 小栗個人蔵
86	【11 月実施の「川村驥山没後 40 年記念」の様々な企画を紹介する記事群】 【→「驥山展」(油山寺)、「第 1 回袋井市立浅羽郷土資料館講座『川村驥山・袋井から信州へ』、「浅羽郷土資料館平成 21 年度特別展『川村驥山展』展」、大杉弘子さんによる『飲中八仙歌』によるインスタレーション展(展示、ワークショップ、トークセッション)。(月見の里学遊館)等】	袋井市教育委員会生涯学習課・編	『ふれあい(生涯学習情報誌)』No.55	袋井市教育委員会生涯学習課・発行	平成 21 年 10 月 5 日	1 頁全面に、11 月実施の企画紹介が満載。	小栗個人蔵
87	【WEB】川村驥山の書 【書き込み記事の題名】	敬天齋主人	敬天齋主人の日記帳【ブログサイトの名称】	(敬天齋主人)	2009 年 10 月 18 日の書き込み	春日井市・東風記念館 平成 21 年度特別展の図録『川村驥山の書』を驥山館から送ってもらった、と記載あり。この図録は小栗は未見。【2011 年 2 月確認】	http://blog.livedoor.jp/keiten-saishujin/archives/51328974.html
88	「“書の大家”の大作 間近に／袋井浅羽で川村驥山展／15 日に驥山館館長の講演」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2009 年 11 月 4 日	第 21 面	静岡新聞 DB
89	(WEB) まちおこしクラブ篠ノ井 (平成 21 年度・みどりの移動市長室) 【驥山関連で袋井市を訪ねる予定があるとの言及あり】	—	長野市ホームページ	長野市	(平成 21 年 11 月 11 日実施の移動市長室)	長野市 HP トップ→「市長室へようこそ」→「みどりの移動市長室」→開催実績から選択【2011 年 2 月確認】	長野市 HP→ http://www.city.nagano.nagan.o.jp/
90	「『驥山展』のご案内について」 【平成 21 年 11 月 13 日～15 日、油山寺で実施の企画案内通知】	鳴沢の会			(平成 21 年 11 月 13～15 日開催)	黄色紙 A4 版 1 枚表面のみプリントの文書	【本目録 No.45 のファイル内に保存あり】

No.	書名又は記事題名	著者等	掲載誌名	出版社/発行元	発行年月日	掲載頁/備考	所蔵場所等
91	「川村驥山/郷土の偉人/書道界初日本芸術院賞受賞」【パンフレット】	鳴沢の会・監修	—	(鳴沢の会)	【記載はないが、上のNo.90の資料の次にファイルされており、この時の資料の1つと考えられる】	A3版黄色厚紙2枚の両面印刷物を2つ折りにして中綴じた私製パンフレット。表紙+5頁分の内容。鳴沢の会会長・兼子春治「日本書道界の第一人者『川村驥山』先生」の文章、川村驥山先生略年譜から成る。	袋井図書館【本目録No.45のファイル内に保存あり】、小栗個人蔵
92	「驥山展」【パンフレット】	主催・鳴沢の会	—	(鳴沢の会)	(平成21年11月13~15日開催)	A4版6頁分のパンフレット。出品一覧、鳴沢の会会長・兼子春治「驥山展の開催にあたって」、油山寺山主・鈴木快光「川村驥山先生と油山寺」の文章他が掲載。	袋井図書館【本目録No.45のファイル内に保存あり。ここには「入場券」も保存あり】、小栗個人蔵
93	「大丈夫」	(驥山の作品)	—	—	【平成21年11月油山寺での展示会資料の間にファイルされている】	写真印刷物1枚のみ	袋井図書館【本目録No.45のファイル内に保存あり。】
94	「郷土の偉人/書道界初日本芸術院賞受賞/驥山展」【チラシ】 【平成21年11月油山寺での展示会案内のチラシ】	主催・鳴沢の会	【補注:「平成21年度袋井市協働まちづくり事業」と記載あり】	(鳴沢の会)	(平成21年11月13~15日開催)	A4版黄色1枚表面のみ印刷。私製チラシと思われる。	同上
95	「驥山展出品作品一覧表」	—	—	—	【上の資料の次にファイルされており、この時の資料の1つと思われる】	A4版両面印刷物1枚	同上
96	「絶筆『寿』など57点並ぶ/袋井油山寺で『驥山展』	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2009年11月14日	第22面。驥山没後40周年記念の企画、とあり	静岡新聞DB
97	「川村驥山略年譜/郷土資料館講座『川村驥山・袋井〜信州へ』資料」【パンフレット】	財団法人 驥山館・編	—	袋井市教育委員会・発行	2009年11月15日	A4版全6頁	袋井図書館【本目録No.45のファイル内に保存あり。】
98	「『飲中八仙歌』独自に表現/袋井大杉弘子さん個展」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2009年11月19日	第21面。驥山没後40周年記念の企画	静岡新聞DB
99	「(この人)/兼子春治さん(袋井市)/袋井市村松の地域づくりグループ『鳴沢の会』代表」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2009年11月20日	第19面	静岡新聞DB
100	「ひとまち魅力発見伝/●郷土の偉人書聖『川村驥山』」	—	『広報ふくろい』1月1日号	袋井市	平成22年1月1日	12頁。11月に鳴沢の会が驥山展を催した、とも	袋井図書館、浅羽図書館、小栗個人蔵
101	「驥山、逸勢、子規/筆一管の醍醐味/書・文字の町で/文化・芸術」	大杉弘子(現代書家、袋井市在住)	『静岡新聞』	静岡新聞社	2010年3月8日	第5面。驥山はなぜ何度も杜甫の飲中八仙歌を書いたかを考えた論考。	小栗個人蔵
102	【WEB】 まちおこしクラブ篠ノ井が「驥山展」を開催 【書き込み記事の題名】	chiiki 【ブログのプロフィール欄の記載】	みなさんとまちづくり!【ブログ名】	(みなさんとまちづくり!)	2010年3月8日の書き込み	【トップページ冒頭に「長野市民のまちづくりに向けた、市民公益活動を紹介・支援します」とある。2011年2月確認】	http://chiikiko.ba.naganoblog.jp/e418697.html
103	【WEB】 (川村驥山(きざん)先生の魅力を一同に「驥山展」が催される) 【書き込み記事の題名】	倉野立人	長野県議会議員倉野立人です【倉野氏のブログ名】	(倉野立人)	2010年3月12日の書き込み	昨年訪れた袋井市が市を挙げて驥山を活用して刺激を受けた、と。【2011年2月確認】	http://kurano-t.blog.ocn.ne.jp/kurano/2010/03/post_5346.html
104	【WEB】 まちおこし篠ノ井クラブ 驥山展 【書き込み記事の題名】	長野市市民公益活動センター・ぶらっと in もんぜんぶら座	長野市市民公益活動センター情報ブログ【ブログサイト名】	(長野市市民公益活動センター・ぶらっと in もんぜんぶら座)	2010年3月13日の書き込み	長野市立篠ノ井公民館で同年3月12~14日開催の展覧会の様子が記されている。【2011年2月確認】	http://naganohimin.naganoblog.jp/e421501.html
105	「地酒『驥山』に純米大吟醸/純米吟醸も開発/袋井商議所の委員会/あすエコバの『B級グルメ』展で発表」	—	『静岡新聞』	静岡新聞社	2010年5月22日	第20面。川村驥山から名付けた、と記載あり。	静岡新聞DB
106	「(しずおか建築うんちく・21)/幕末から続いた診療所/沢野医院記念館(袋井市)」	鈴木敬雄(県建築士会、袋井市在住)	『静岡新聞』	静岡新聞社	2010年9月16日夕刊	第6面。館内に川村驥山の作品展示あり、と。	小栗個人蔵
107	「ふくろいの酒 驥山」【リーフレット】	(企画/袋井商工会議所地酒開発委員会、製造/國香酒造㈱)	—	【編者・発行元は明記はない。左の企画・製造は酒「驥山」のこと。発行元も同じと推測する】	—	A4版1枚両面印刷物を3つ折にした宣伝用のリーフレット。驥山の紹介文、鳴沢の会・(財)驥山館の監修による驥山の略年譜も記載あり。	小栗個人蔵【2010年1月22日、袋井駅前「もうひとつの家」にて入手】
108	(川村驥山の作品目録) 【題名記載のないコピー】	—	—	—	【2008~09年の資料の間に保存。そこ頃のものと思われる】	A3版1枚2つ折のコピー	袋井図書館【本目録No.45のファイル内に保存あり。】
109	『江戸川のほとりにて』	佐藤露子	—	私家版	【不明】	【本目録資料No.61『天馬のように走れ』巻末記載の参考文献に記載あり】	【所在場所不明、小栗未見】
110	『千年の思い』	葉文玲	—	中国浙江文芸出版社	【同上】	【同上】	【同上】
111	【WEB】 驥山館 -HomePage-	驥山館	—	(驥山館)	—	【2011年2月確認】	http://park16.wakwak.com/~kizankan/

以上

* 本目録掲載の情報は2011年2月末までに確認できたデータに基づく